

本製品には、オリジナルビデオ 平成『ウルトラセブン』シリーズのハヤカワ・サトミ隊員(鵜川 薫)によるオリジナル音声ガイダンスを収録しています。

---

鵜川 薫(うかわ かおる)

Profile

---

俳優。東京都出身。

モデルを目指して芸能界入りし、つくくプロデュースのアイドルグループ「黒BUTAオールスターズ」のメンバーとしてデビュー。ミュージカル化された『美少女戦士セーラームーンS』のステージ、TVシリーズ『ゴジラアイランド』のX星人ランデス役を経て、オリジナルビデオ 平成『ウルトラセブン』シリーズのハヤカワ・サトミ隊員役で人気を博す。

2018年から活動を再開して『劇場版ウルトラマンR／B セレクト！ 絆のクリスタル』、『ウルトラマンタイガ』等に出演。

※仕様変更の可能性がございますので、最新の取扱説明書は下記QRをスキャンしてご確認ください。



<https://final-inc.com/pages/download-jp#collaborations>

製造：株式会社 final

# ZE3000

## ウルトラ警備隊モデル

### 取扱説明書



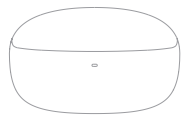
ULTRAMAN  
ウルトラセブン

©円谷プロ

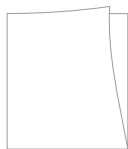
## 同梱品



イヤホン本体



充電ケース



取扱説明書  
(保証書付)

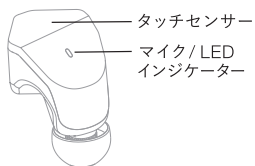
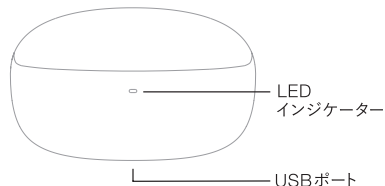


イヤークイーズ  
(TYPE E  
完全ワイヤレス専用仕様)



USBタイプC  
充電用ケーブル

## 各部の名称



## 充電する

充電ケースを充電する：

付属の充電用ケーブルUSB(C)コネクタを充電ケースのUSBポートに接続し、USB(A)コネクタを同形状のコネクタを有する電子機器やアダプターに接続すると充電ケースの充電が開始されます。充電中は充電ケースのLEDインジケーターが電池残量に応じて、下表のように点灯します。

充電ケースの電池残量	充電ケースのLEDインジケーター
10%未満	赤のLEDが点灯
10～99%	黄色のLEDが点灯
100%	緑のLEDが点灯

イヤホンを充電する：

充電ケースにイヤホンを収納するとイヤホン本体のLEDインジケーターが点灯し、充電が開始されます。ふたを閉じるとイヤホン本体の電源がOFFになり、この時、イヤホン本体の電池残量に応じて充電ケースのLEDインジケーターが下表のように点滅します。

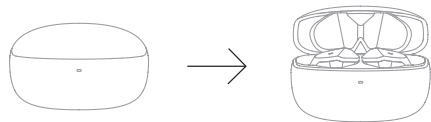
イヤホン本体の電池残量	充電ケースのLEDインジケーター
0～99%	青のLEDが点滅
100%	青のLEDが消灯

※ふたを閉じた直後約5秒間は充電ケースの電池残量を示す挙動となります。充電ケースの電池残量を示す挙動についてはP.4の下表を参照してください。

※充電ケースを充電中にイヤホン本体を充電している場合、充電ケースの電池残量を示す挙動とイヤホン本体の電池残量を示す挙動が交互に動作します。

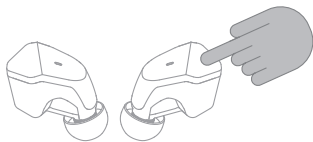
例) 充電ケースの電池残量50%・イヤホン本体の電池残量50%の場合：充電ケースのLEDインジケーターが黄色と青に交互点滅します。

## 電源をONする



充電後、充電ケースのふたを開けると、イヤホンのLEDインジケーターが約3秒間赤く点灯し、自動的にイヤホンの電源がONになります。(イヤホンが満充電の場合、イヤホンのLEDインジケーターは約3秒間青に点灯します。) ふたを開けた直後5秒間は、充電ケースの電池残量に応じて充電ケースのLEDインジケーターが下表のように点灯します。

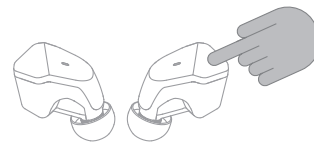
※充電ケースのふたを開けても充電ケースのLEDインジケーターが点灯しない場合、充電ケースの電池残量が0%になっているので、充電ケースを速やかに充電してください。この時、充電ケースのふたを開けてもイヤホン本体は自動的に電源がONにならないので、タッチセンサーを1回タップして電源をONにしてください。



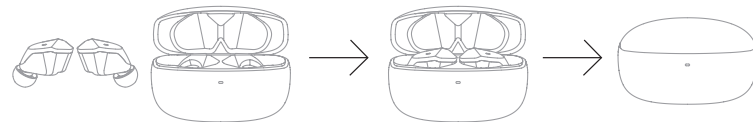
電源がOFFになっている場合、タッチセンサーを1回タップすると電源がONになります。

充電ケースの電池残量	充電ケースのLEDインジケーター
10%未満	赤のLEDが約5秒間点灯
10～99%	黄色のLEDが約5秒間点灯
100%	緑のLEDが約5秒間点灯

## 電源をOFFする



タッチセンサーに約3秒間、2種類の電子音が鳴るまで触れ続けてから離すと、電源がOFFになります。



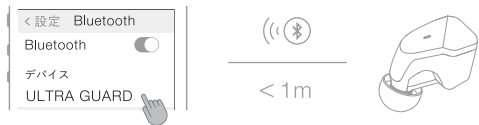
充電ケースの電池残量が十分な場合、イヤホンを充電ケースに収納してふたを閉めると、自動で電源がOFFになり、充電が開始されます。

ふたを閉じた直後5秒間は、充電ケースの電池残量に応じて充電ケースのLEDインジケーターがP.4の下表のように点灯します。その後イヤホン本体の充電中は青のLEDが点滅します。

※充電ケースのふたを閉めても充電ケースのLEDインジケーターが点灯しない場合、充電ケースの電池残量が0%になっているので、充電ケースを速やかに充電してください。この時、イヤホンを充電ケースに収納しても自動的に電源がOFFにならないので、タッチセンサーに約3秒間、2種類の電子音が鳴るまで触れ続けてから離し、電源をOFFにしてください。

## ペアリングする

お手持ちのスマートフォン等の機器と初めて接続する場合は、ペアリングを行なう必要があります。次回イヤホンの電源をONにすると、前回接続していた機器が近くにある場合、自動的に接続されます。



本機を初めてご使用になる場合：

1. 充電ケースのふたを開けると、イヤホンのLEDインジケーターが約3秒間赤く点灯し、自動的に電源がONになった後、ペアリングモードに移行します。このとき、どちらか片側のLEDインジケーターが青・赤に交互点滅します。
2. スマートフォン等のBluetooth機能をONにし、画面に「ULTRA GUARD」が表示されたら選択します。接続する機器の画面に、「ULTRA GUARD 接続済み※1」と表示されましたらペアリングは完了です。

ペアリングをやり直す場合・2台目以降の機器とペアリングする場合：

1. 新たにスマートフォン等の機器とのペアリングを行なう前に、既にペアリングされているスマートフォン等の機器との接続をお切りいただくか、既にペアリングされている機器のBluetooth機能をOFFにしてください。
2. 充電ケースのふたを開けると、イヤホンのLEDインジケーターが電池残量に応じた色※2に約3秒間点灯し、自動的に電源がONになった後、ペアリングモードに移行します。このとき、どちらか片側のLEDインジケーターが青・赤に交互点滅します。
3. スマートフォン等のBluetooth機能をONにし、画面に「ULTRA GUARD」が表示されたら選択します。接続する機器の画面に、「ULTRA GUARD 接続済み※1」と表示されましたらペアリングは完了です。

※1：ご使用のスマートフォン等の機器によって表示が異なる場合がございます。

※2：イヤホンの電池残量に応じたLEDインジケーターの色については、満充電の場合は青、それ以外の場合は赤く点灯します。

## タッチセンサー操作

		L	R
音楽	再生	1回タップする	
	一時停止	1回タップする	
	次の曲へ	—	電子音が鳴るまで触れ続けてから離す
	曲の先頭に戻るまたは前の曲へ※1	電子音が鳴るまで触れ続けてから離す	—
	音量を上げる	—	2回タップする
	音量を下げる	2回タップする	—
着信	着信受話	1回タップする	
	通話終了	電子音が鳴るまで触れ続けてから離す またはL・R両方を充電ケースに入れる	
	着信拒否	2回タップする	
Siri/ Googleアシスタント	起動する※2	3回タップする(音楽停止状態のみ)	

※1：曲の開始直後に操作すると前の曲、曲の途中で操作するとその曲の初めに戻ります。曲の途中で前の曲に戻る場合は連続して2回操作してください。

※2：接続する機器によっては、機能しない場合があります。

場面	アナウンス	場面	アナウンス
電源をONにした時	電源入りました！	ペアリングを解除した時	接続解除されました！
ペアリングモードにした時	ペアリング開始します！	ペアリングに失敗した時	接続失敗しました！
ペアリングが成功した時	ペアリング完了しました！	電池が無くなった時	充電をお願いします！
ペアリングが完了し、使用可能状態になった時	接続されました！	電源をOFFにした時	電源切断します！

※音声ガイドは、オリジナルビデオ 平成『ウルトラセブン』シリーズのハヤカワ・サトミ隊員（鶴川 薫）によるオリジナル音声ガイドを収録しています。

## リセット方法について

ペアリングがうまくいかなかった場合や、予期せぬエラーが発生して正しく動作しない場合は、以下の手順でイヤホン本体がリセットされます。リセット完了後、再度ペアリング操作をお試しください。

1. 電池残量が十分な充電ケースに左右のイヤホンを収納した状態でイヤホンのタッチセンサーに左右同時に10秒以上触れ続け、LEDインジケータが左右同時に紫に点滅したら離します。
2. 一定時間経つと自動的にスマートフォン等の機器とのペアリングモードに移行し、片側のイヤホンのLEDインジケータが青・赤に交互点滅します。この状態でリセットが完了です。
3. リセットが完了すると、工場出荷時の状態となり、イヤホン側に記憶されていたスマートフォン等の機器とのペアリング情報も削除されます。そのため、スマートフォン等の機器で本機のペアリング情報を削除したうえで、再度ペアリングをやり直してください。

## メンテナンス

メッシュフィルターに付着したゴミは、爪楊枝の先端にゴミを付着させるかたちでやさしく取り除いてください。内部にゴミが落下しないように、気を付けて作業してください。

- ・長期にわたる過剰な音量での使用は永久的な難聴を招く恐れがあります。80 dB (A) の音量で40時間 / 週、89 dB (A) の音量で5時間 / 週を超えないようにしてください。
- ・電磁妨害を防ぐために、電子機器の使用が禁止されている場所での使用は避けてください。
- ・ペースメーカー等電子医療機器を使用している場合、本製品を使用する前に医師にご相談ください。
- ・本製品には小さな部品があり、子供に危険を及ぼす可能性があるため、子供の手の届かないところで保管してください。
- ・強い衝撃を与えたり、無理な力を加えたりしないでください。異常な使用状況下での故障は保証の対象外となります。破損を防ぐために、ケースの適切な位置にイヤホンを収納してください。
- ・回路故障を引き起こし、火災や感電の原因になりますので、本製品を分解しないでください。
- ・ショートや故障の原因となりますので、水などの液体に濡らさないでください。
- ・ご自分で本製品を修理しないでください。不正な修理がなされた場合、製品保証が無効になる可能性があります。
- ・自転車や自動車、オートバイなどを運転しながらのイヤホンの使用は絶対に避けてください。交通事故を引き起こす原因となり、重大な結果を引き起こす恐れがあります。運転以外であっても、踏切や交差点他、周囲の音が聞こえないと危険な環境では、ご使用にならないでください。
- ・直射日光の当たる場所、湿気、埃等の多い環境に放置すると、故障の原因となります。
- ・イヤホンの金属接点及び充電ケースのピンの汚れやホコリ等を定期的に取り除き、異物が付着することのないようにしてください。感電や本体の異常な発熱の恐れがあります。
- ・充電ケースを充電する際は付属のケーブル以外は使用しないでください。
- ・本製品は急速充電には対応していません。最大出力20Wを超える急速充電アダプタには絶対に接続しないでください。故障の原因になるだけでなく、発火の恐れがあります。

問題点	原因	対処法
イヤホンの電源がONにならない	(ご購入直後の場合) 電池残量が少ない	内蔵バッテリーは、海外からの輸送の安全のため、法令に基づき工場出荷時にフル充電にすることができません。そのため、お客様が開封された際に動作に必要な電圧を下回ることがございます。ご使用前にフル充電してください。充電方法について詳しくは、P.3の「充電する」をご確認ください。
	イヤホンの電池切れ	イヤホンを充電ケースに収納し、ふたを閉めて充電してください(充電ケースも充電切れの場合、まずは充電ケースを充電してください)。充電方法について詳しくは、P.3の「充電する」をご確認ください。
	充電ケースの電池切れ	充電ケースのふたを開閉しても充電ケースのLEDインジケータの反応が無い場合は、充電ケースの電池残量が完全になくなった状態を表しています。この時、イヤホン本体を充電ケースから取り出してもイヤホン本体は自動的に電源がONにならず、イヤホン本体の電池残量も少ない場合もありますので、イヤホンを充電ケースに収納して充電ケースを充電してください。充電方法について詳しくは、P.3の「充電する」をご確認ください。
	タッチセンサーに十分な時間触れていない	タッチセンサーに電源がONになるまで触れ続けてください。電源をONにする方法について詳しくは、P.4の「電源をONする」をご確認ください。
イヤホンの電源がOFFにならない	誤操作のためエラーが発生している	リセット操作を行なうことで改善する場合がございます。リセット方法について詳しくは、P.8の「リセット方法について」をご確認ください。
	タッチセンサーに十分な時間触れていない	タッチセンサーに約3秒間、2種類の電子音が鳴るまで触れ続けてから離してください。電源をOFFにする方法について詳しくは、P.5の「電源をOFFする」をご確認ください。

問題点	原因	対処法
イヤホンの電源がOFFにならない	充電ケースの電池残量が少ない	通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納してふたを閉めると、イヤホンの電源が自動でOFFになりますが、OFFにならない場合、充電ケース自体の電池残量が十分でない場合がございます。特に充電ケースのふたを開閉したときにLEDインジケータの反応が無い場合は、充電ケースの電池残量が完全になくなっている状態です。充電ケースを充電した後に、再度お試しください。充電方法については、P.3の「充電する」をご確認ください。
	充電ケースのふたが閉まっていない/ 付属品以外のイヤピースを使用している	通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納してふたを閉めると、イヤホンの電源が自動でOFFになり、充電が開始されますが、ふたが開いている場合、イヤホンの電源はOFFになりません。また、付属品以外のイヤピースをご使用の場合、充電ケースに干渉して充電が満足にできず、電源がOFFにならない場合もございますので、付属品のイヤピースで正常に充電が出来るかご確認ください。
イヤホンが充電できない	イヤホンの金属接点が充電ケースのピンと接触していない	金属接点と充電ケースのピンとの接触具合が十分であることをご確認ください。
	付属品以外のイヤピースを使用している	通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納してふたを閉めると、イヤホンの電源が自動でOFFになり、イヤホンの充電が開始されますが、付属品以外のイヤピースをご使用の場合、充電ケースに干渉して充電が満足にできず、電源がOFFにならない場合がございます。付属品のイヤピースで正常に動作するかご確認ください。

問題点	原因	対処法
イヤホンが充電できない	充電ケースの電池残量が少ない	通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納してふたを閉めると、イヤホンの充電が開始されますが、開始されない場合、充電ケース自体の電池残量が十分でない場合がございます。特に充電ケースのふたを開閉したときにLEDインジケータの反応が無い場合は、充電ケースの電池残量が完全に不足している状態なので、充電ケースを充電した後に、再度お試しください。充電方法について詳しくは、P.3の「充電する」をご確認ください。
	充電ケースのふたが閉まっていない	通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納してふたを閉めると、イヤホンの電源が自動でOFFになり、充電が開始されますが、ふたが開いている場合、イヤホンの電源はOFFになりません。そのため、充電が完了するまで時間がかかったり、充電が完了しない場合がございますので、充電ケースのふたがきちんと閉まっているかご確認ください。
音楽再生中に音(接続)が途切れる	外的要因により干渉を受け、接続状況に影響が出ている。	Bluetoothは、2.4GHzの帯域を使って通信を行っております。この帯域は、Wi-Fiなどさまざまな無線規格で使われておりますので、それらの干渉を受ける可能性がございます。また、この2.4GHz帯は水分に吸収されやすい帯域です。湿度や雨天による影響を受ける場合がございます。なお、人体にも水分が多く含まれますので、頭部の大きさにより接続性に個人差がございます。ご自宅では周囲の使用していないWi-Fi/Bluetoothの設定をOFFにする等が対策となります。外出中であれば、鞆の中のスマートフォン等の機器を胸ポケットに移動させる等、機器同士の距離を近づけることで接続状況が改善される可能性がございます。

問題点	原因	対処法
タッチセンサーが機能しない	タッチセンサー部に汚れ・水滴等が付着している	タッチセンサー部に汚れや水滴が付着している場合、タッチセンサーが正常に機能せず、イヤホンの操作ができない場合がございます。タッチセンサー部を乾いた柔らかい布で拭き、汚れや水滴を取り除いてください。
充電に時間がかかる	充電に使用しているUSBアダプターの出力が低い	PC等のUSBポートをご使用いただいている場合、出力が低く、公称値よりも充電に時間がかかる場合がございます。そのため、本製品を充電される際は、5V/1AのUSBアダプターをご使用ください。
イヤホンの検索/ペアリングができない	イヤホンがペアリング状態にならない	リセット操作を行なうことで改善する場合がございます。リセット方法について詳しくは、P.8の「リセット方法について」をご確認ください。
	以前接続した機器に自動的に接続されている	以前ペアリングされた機器のペアリング情報を削除してから、再度ペアリング操作を行なってください。
片側しか音が出ない	左右間のイヤホンのペアリングが解除されている	リセット操作を行なうことで改善する場合がございます。リセット方法について詳しくは、P.8の「リセット方法について」をご確認ください。
	片側のイヤホンの電池が切れている	電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納してふたを閉めてイヤホン本体を充電してください。充電方法について詳しくは、P.3の「充電する」をご確認ください。
イヤホンの片方だけ電池消費が早い	仕様上、片方が親機、片方だけ電池消費が早い	Bluetoothイヤホンはその仕様上、一般的に片方が親機、もう一方が子機となっており、子機側のイヤホンは親機との通信のみ、親機側は子機との通信に加え、スマートフォン等の機器とも通信を行っております。そのため、それぞれの負荷量が異なるため、電池消費にも差が生じる場合がございます。

## イヤークラスについて

低音を感じにくい、高い音が耳障りに感じる場合は、イヤークラスの装着が合っていない可能性があります。イヤークラスを設計通りの音質で楽しむためには、イヤークラスを正しく装着し、耳道内が密閉された状態で使用することが重要です。正しく装着するために以下の方法をお試しください。

- ・標準で付いているLサイズだけでなく、様々なサイズを試してみる。
- ・耳が小さい場合には、SやSSサイズを試すだけでなく、逆に大きめのサイズも試してみる。
- ・耳道の大きさは同じ人でも左右で異なりますので、左右で異なるサイズのイヤークラスを試してみる。

## 保証とアフターサービス

本製品の保証期間はご購入日より1年間です。保証期間中は以下の保証規定に基づき修理いたします。保証はご購入いただいた国でのみ有効です。修理のお申込みは弊社WEBサイト「修理・サポート」ページの「修理申込みフォーム」より行なってください。居住国以外の国でご購入の場合や保証期間後のサポートについては、「CONTACT」ページの「お問い合わせフォーム」よりお問い合わせください。

1. 保証期間内に、取扱説明書に記載の警告、注意書きに従った使用状態で故障した場合には、無償修理させていただきます。
2. 保証期間内でも次の場合には、有償で修理させていただきます。
  - (1) 保証書に記載の必要書類が揃っていない場合。
  - (2) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者やお客様により改造、分解、修理がなされた場合。
  - (3) 強い衝撃を与えたり、水に濡らした場合。無理な力がかかるような状況下で起こった故障。
  - (4) 火災、地震、風水害、落雷、その他天変地異などによる故障。
  - (5) 筐体表面の傷の修理、筐体自体の修理。

※保証書(WARRANTY CARD)は取扱説明書の末尾に記載しております。この保証書は保証をお受けになる際に必要になります。レシート等、購入日を証明するものと一緒に保管し、修理お申込みの際に併せてご提示ください。

## お問い合わせ

弊社WEBサイト画面下部のチャットアイコンより「よくあるご質問」をご参照いただくか、「CONTACT」ページの「お問い合わせフォーム」よりお問い合わせください。



<https://final-inc.com/pages/lang-contact>



## WARRANTY CARD

final

このカードは保証をお受けになる際に必要になります。  
レシート等、購入日を証明するものと一緒に保管し、保証を受けられる際はご提示ください。  
保証規定はマニュアルをご参照ください。